



2023年11月21日

バイオ燃料を用いた運航に成功

エスオーシー物流株式会社(本社:東京都千代田区神田駿河台、社長:寺西達明)は、一般貨物船「祥暉丸」(船主:タイヨウ汽船株式会社)にて、低硫黄 C 重油とバイオ燃料の一種である SVO※との混合燃料を使用した1か月間(9/25~10/25)の運航に成功しました。

今回の取組みは、国土交通省による2023年度「船舶におけるバイオ燃料の利用に関する調査事業」の一環として行われたもので、SVOと低硫黄C重油を用いた混合燃料の使用は、船用燃料として国内初の取組みとなります。当社は1か月間の運航を通して、SVOと低硫黄C重油の混合燃料を使用した場合のエンジン等の燃焼性などに問題ないことを実証致しました。SVOはエステル化処理や水素化処理を行わないため、他のバイオ燃料に比べ、一層のCO2削減効果と低コストが期待できます。

住友大阪セメントグループである当社は、環境に優しい持続可能な社会の発展に貢献できるよう、全社一丸となってカーボンニュートラルに取り組んでまいります。

※SVO (Straight Vegetable Oil) : 不純物を取り除いただけの植物油 (廃食油)

【当該使用燃料について】

混合燃料供給元 : 阪和興業株式会社 (本社:大阪市中央区)
補油日 : 9/25 SVO 10%添加低硫黄C重油 25 kℓ
10/12 SVO 24%添加低硫黄C重油 25 kℓ
補油地 : 阪神港

【祥暉丸 概要】

総トン数 : 499t
航路 : 日本国内
(四国・関西~中部・関東)



以上

【本件に関する問い合わせ先】 総務部 TEL03-5298-2311